令和6年度 昭島市校長会

I 活動方針·重点事項等

昭島市では、「昭島市教育振興基本計画(令和4~8年度)」に基づき、学習指導要領の基本理念を踏まえ、「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「健やかな体の育成」「輝く未来に向かって」の4つの柱を基軸として、教育活動を展開している。小学校長会13名、中学校長会6名と密に連携しながら小規模市の利点を生かし、情報共有や意見交換等風通しのよい運営を心掛けている。

Ⅱ 活動・取組

1 校長会

- (1) 定例校長会(教育委員会からの連絡、小中校長の情報交換など。)
- (2) 小学校長会教育施策協議会(指導課からの連絡、会長会務報告、分科会報告、各種担当 委員会報告、共通の課題についての協議、各校の情報交換など。)
- (3) 研修部(今年度人権教育 人権教育発表会に向け研修をすすめる)
- (4) 小学校教育研究会(国語・社会・算数・理科・生活総合・体育・音楽・図工・道徳・外国語・特別活動・保健・特別支援教育の13の部会で教員の教科等専門性の向上を図る。)
- (5) 学校経営研究会(講演会、主任・主幹教諭・管理職候補者の育成など。)
 - ①学校経営に関する講義、講演会の開催
 - ②論文指導、面接指導
- (6) その他の部会・委員会(51の部会・委員会を13人の校長で割り振り分担。)

2 研究活動

都小校長会の人権教育ブロック研究協議会での発表に向け「人権教育」の研究を行う。

(1) 研究主題

自他の生命を大切にしながら、たくましく生きようとする昭島っ子の育成

- (2) 研修内容・方法
 - ①昭島市における人権教育の目標や取組の理解
 - ②人権尊重教育推進校(令和4年度拝島第三小学校)の実践事例を紹介
 - ③各校における人権教育の実践事例等情報交換・情報共有
 - ④管内研修によるフィールドワーク

公式キャラクター「アッキー&アイラン」

Ⅲ 特色・特徴等

1 昭島市のシンボル「アキシマクジラ(学名:エスクリクティウス・アキシマエンシス)」 昭和36年8月に昭島市の多摩川河原で、全骨格のクジラの化石が発見され、平成30年 1月にコククジラ属の新種であることが分かった。このアキシマクジラを昭島市民はこよなく 愛し、現在では市内の至るところでクジラのデザインを見ることができる。8月には、「昭島市 民くじら祭」も開催される。(公式キャラクターはクジラのデザイン)

2 昭島市は市営水道を持つ都内唯一の市

